

◇ 教員免許更新講習シラバス(選択領域分)

講習内容についての問い合わせkyoumu@sta.tenri-u.ac.jp(天理大学)

<S012>

講習名	主な受講対象者	時間	講習形態
保健体育科における教科指導	中学校・高等学校保健体育教諭	6H	インターネット講習 (オンデマンド型)
開設期間	講師名(所属・職名等)		
令和3年8月11日～10月11日	川上 晃司 (天理大学・准教授) 歌川 好夫 (天理大学・教授) 岩山 海渡 (天理大学・講師)		
定員			
30人			
【講習の概要】 中学校および高等学校の保健体育科教員を対象に、保健体育科における教科指導の充実を図ることを目的とし、3つの小テーマを扱った講義と演習(実技)を開講する。演習(実技)および講義で「最近のウォーミングアップの考え方」、講義で「よい体育の授業づくり」と「熱中症予防のための水分補給」について解説する。 3名の講師が行う講習内容は下記の通りである。			
【小テーマ①】最近のウォーミングアップの考え方		3.0H (担当講師:川上 晃司)	
講習形態	演習(実技)および講義形式		
講習内容	体育授業、クラブ活動におけるウォーミングアップ(準備体操)の理論について		
到達目標・確認指標	最近のウォーミングアップの考え方及び実技を理解する		
キーワード	トレーナー、コンディショニング、ケガの予防、パフォーマンス、ストレッチ		
【小テーマ②】よい体育の授業づくり		1.5H (担当講師:歌川 好夫)	
講習形態	講義形式		
講習内容	よい体育授業の条件及び四大教師行動		
到達目標・確認指標	よい体育科及び保健体育科の授業を創造するための条件と、四大教師行動の具体を理解することができる。		
キーワード	基礎的条件、内容的条件、学習指導、マネジメント、相互作用		
【小テーマ③】熱中症予防のための水分補給		1.5H (担当講師:岩山 海渡)	
講習形態	講義形式		
講習内容	年々厳しくなる夏の暑さに対し、学校現場で気をつけるべき点や工夫できる点について理解を深める。		
到達目標・確認指標	熱中症を予防するための工夫や対処方法について確認する。		
キーワード	水分補給、身体冷却、暑熱順化、経口補水液、WBGT		
試験方法	各小テーマの最後に10分程度の筆記試験を行う。		
成績評価の方法・基準等	演習課題及び試験の成績で判断する。(演習課題10点＋試験15点×4テーマ＝100点満点) 評価基準は、総合点で60点以上を合格とする。		
備考	小テーマ①: インターネット講習につき、実際の実技の準備の必要はありません。		